

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成21年1月8日(2009.1.8)

【公開番号】特開2007-140065(P2007-140065A)

【公開日】平成19年6月7日(2007.6.7)

【年通号数】公開・登録公報2007-021

【出願番号】特願2005-333045(P2005-333045)

【国際特許分類】

G 02 F 1/133 (2006.01)

G 09 G 3/36 (2006.01)

G 09 G 3/34 (2006.01)

G 09 G 3/20 (2006.01)

【F I】

G 02 F 1/133 5 3 5

G 02 F 1/133 5 5 0

G 09 G 3/36

G 09 G 3/34 J

G 09 G 3/20 6 6 0 V

G 09 G 3/20 6 1 1 E

G 09 G 3/20 6 2 2 Q

【手続補正書】

【提出日】平成20年11月17日(2008.11.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

入力信号に応じて液晶表示パネルに表示する液晶表示装置であって、

前記液晶表示パネルを駆動制御する制御手段と、

前記液晶表示パネルを表示裏面側から照明するバックライトと、

前記バックライトの点灯を制御するバックライト制御手段とを備え、

前記制御手段が、前記液晶表示パネルの黒表示時間の比率である黒挿入率を変化させて明るさを調整することを特徴とする液晶表示装置。

【請求項2】

前記バックライトが走査型のバックライトであることを特徴とする請求項1記載の液晶表示装置。

【請求項3】

前記バックライトが複数の蛍光管で構成され、前記制御手段が前記バックライト制御手段を介して前記複数の蛍光管における個々の非点灯期間を順次走査する制御を行なうことを特徴とする請求項2記載の液晶表示装置。

【請求項4】

前記バックライトが複数の発光ダイオードで構成され、前記制御手段が前記バックライト制御手段を介して前記複数の発光ダイオードにおける個々の非点灯期間を順次走査する制御を行なうことを特徴とする請求項2記載の液晶表示装置。

【請求項5】

前記制御手段は、前記液晶表示パネルの黒挿入率を連続的に変化させることを特徴とす

る請求項 1 乃至請求項 4 のいずれか 1 項記載の液晶表示装置。

**【請求項 6】**

前記制御手段は、前記液晶表示パネルをゲートドライバ回路とソースドライバ回路とを介して制御し、前記入力信号の走査用ゲートスタートパルスと所定期間ずらして黒挿入走査用ゲートスタートパルスを前記ゲートドライバ回路に投入することを特徴とする請求項 5 記載の液晶表示装置。

**【請求項 7】**

前記液晶表示パネルは、O C B 液晶で構成されることを特徴とする請求項 1 記載の液晶表示装置。

**【請求項 8】**

入力信号に応じて液晶表示パネルに表示する液晶表示装置であって、  
前記液晶表示パネルを駆動制御する制御手段と、  
前記液晶表示パネルを表示裏面側から照明するバックライトと、  
前記バックライトの点灯を制御するバックライト制御手段とを備え、  
前記制御手段は、前記バックライト制御手段を介して前記バックライトの非点灯期間を調整することを特徴とする液晶表示装置。